

食道胃接合部における LCI(Linked Color Imaging)を用いた観察の有用性に関する研究

1. 研究の対象

2014年4月以降当院健診センターにて内視鏡検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

食の欧米化が進む中で本邦の逆流性食道炎とそれに続くバレット食道および食道腺癌の発生数は増加しており、被験者の負担が少なく、効率の良い胃食道接合部観察法の開発が急がれる。LCI(Linked Color Imaging)は赤色領域の分解能を向上させた画像強調処理であり、食道胃接合部の微細構造の観察に適していると考えられ、経鼻内視鏡との組み合わせは有力な胃食道接合部観察法と考えられる。

当院健診センターにて経鼻内視鏡検査を行った症例のうち、LCI観察がなされているものを拾い上げ、胃食道接合部所見の検出率、明瞭度について検証する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：内視鏡画像およびレポート、性別、年齢 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000

担当者の所属・氏名：磐田市立総合病院・山田貴教（研究）